



【令和7年度陽だまり研修会開催報告】



<陽だまり研修会>



■開催日時：令和8年4月28日(火) 10:00～16:00

■開催場所：ハヶ岳農業大学校（諏訪郡原村）

■参加者：33名

■趣旨：新年度にあたり各郡市PTA（子育て、家庭教育等）専門委員会のリーダーとして、意欲的に活動をスタートしていただくための情報共有を行うと共に、各郡市の役員同士が繋がりを持つ機会とする。また、保護者・学校・地域の連携によるPTA活動や家庭教育の重要性について学び合い、各郡市PTAの研修や活動の充実につなげていく場となるようにする。

■概要：<開会行事>開会の言葉、会長挨拶、自己紹介、本日の予定・趣旨説明

<研修Ⅰ> 農林体験学習

<研修Ⅱ> ①講義：「子どもまんなかで家庭・学校・地域とつながる」

講師：小林俊子校長先生（県PTA副会長）

②郡市PTA活動報告（諏訪地区PTA子育て委員会）

③県PTA子育て委員会活動紹介

④グループ別懇談会「陽だまりカフェ」の紹介

⑤アイスブレイクの紹介と実践

⑥グループ別懇談会～陽だまりカフェ～

（1グループ4名、2テーマ30分×2）

<閉会行事>会長総評、委員長お礼のあいさつ、閉会の言葉



本年度は、諏訪郡原村の『ハヶ岳農業大学校』という施設で自然体験学習を通して、非日常での学びと対話を通して生まれるつながりを、郡市PTAから学級PTAへと広げ、家庭教育の充実と地域と連携したPTA活動に活かしていただくことを目的に企画いたしました。

研修Ⅰでは、農林体験学習として、牛・鶏などを間近で観察したり実際に触れる体験、また農業や食、命の尊さの解説を聞きながら本物の生産現場でしか学べない、生きる力を育む体験学習を行いました。

研修Ⅱでは、長野県PTA連合会副会長の小林俊子先生から学校の先生目線で、PTAとのつながりについてお話いただきました。これから新役員を担う方にとっても、もう終えられた方にとっても、PTAの大切さが伝わる前向きなメッセージをいただきました！

また昨年度、精力的に活動された諏訪地区PTA子育て委員会委員長によるCanvaを使用した活動紹介、そしてワールドカフェ形式によるグループ懇談会を行いました。



<グループ懇談会テーマ>



- 「新年度の役員としての不安や悩み」
- 「昨年度 PTA 役員を経験された感想」
- 「家庭・学校・地域とつながるために PTA の役割とは」

などをテーマに、県内の仲間たちと情報を共有し、学校や保護者、地域の連携によるPTA活動や家庭教育の重要性などを学びながら親睦を深めると共に、笑いあり、深いうなずきあり、と郡市PTAを超えて交流を楽しみました。

初めは緊張されていた参加者の皆さんでしたが、研修会が進むにつれ和やかな雰囲気となり、帰る頃には、皆さん和気あいあいと笑顔があふれていました。

子を持つ親として、PTAという組織を通じて共に学び合うことは、私たち会員の学びを深めると共に様々な面でスキルアップが図れ、最終的に子どもたちのために繋がっていきます。ぜひ、今回の研修会で学ばれたことや出会いを大切にいただき、郡市PTA活動に活かしていただければ幸いです。

<参加者アンケート集計結果>



【①グループ懇談会「陽だまりカフェ」のご感想をお聞かせ下さい】

- テーマから少し脱線しながらも、ワイワイおしゃべり出来てとても楽しかった。他の地域や、違う視点(先生視点)のお話が聞けて色々と参考になった。
- こんなに笑いのある懇談会は始めてでした。
- 郡市新役員の方でこれから引き継ぎがあるとのことでしたが、不安もある中でわからないながらも楽しく前向きな気持ちになっていただけたらいいなあと思います。
- 農場体験でお互いが打ち解けていて、小林先生の前向きなメッセージを聞いたあとでのグループ懇談会だったので、最初からとても話がしやすい雰囲気になっていました。単Pや郡市で経験の豊富なメンバーで、それぞれの地域での特徴のある取り組みや問題点など、多くのことを共有することができました。話が尽きず、1時間があっという間に過ぎてしまい、とても楽しく、学びの多い機会となりました。
- 人数が丁度良かったです。沈黙の時間が無いくらい、皆さん熱量が高くて、意見交換が活発で、あっという間の時間でした。
- 実際にPTAに困惑している役員さんの話が聞けて参考になった
- それぞれのお子さん自慢話は色々聞けて楽しかった。
- 今まで活動してきてや、これからどうしていきたいかを出し合い、そこからいろんな話に広がっていったとても良い会でした。
- 経験者のみのグループでしたが、役員を引き受けた時の様子や思い、課題などについて語り合いました。「聞いてないよ～」という気持ちを参加者で楽しく共有することができました。そこから、「素敵なお方々との出会いが待っていた。」ということでも思いが一致しました。また、三者の連携については、情報発信が重要であることを確認し合いました。楽

しく意見交換ができました。

●各地区近い課題感を持っていることに安心しました

●同じ世代の保護者が集まって、同じ話題で話すことによって、悩み事でも何でも、今まで上手く言葉で表せなかった気持ちも、何となく言葉に出来てスッキリしたり、同じグループの仲間が話していた事から、悩み事を解決するヒントがもらえたりして、良い気分になって帰宅する事が出来て良かったです。

●普段話せない内容を校長先生と話す時間が出来、とても身になる時間でした。

【②陽だまり研修会、全体を通してのご感想、今後の長野県 PTA 連合会へのご要望などありましたらお聞かせください。】



●ハヶ岳農業大学校は、今回の様な事がなければ、なかなか行く機会も無かったと思うので、紹介していただいて感謝です。見学の内容も、とてもワクワクして楽しかった。説明も分かりやすく「へー」と思う事ばかりだった。

●一部の人しか情報を知らないので、PTA 全会員に知れ渡る様な情報提供を検討して欲しい。

●企画も準備も本当に大変だったと思いますが、参加側は本当に楽しませていただきました。天気も最高！ありがとうございました！お疲れ様でした。

●PTA 活動は、人と人がつながってコミュニケーションを広げていくということが基本にあります。今回の研修はそれを体現していて、県内各地の保護者同士で語ることができ、県 PTA だからこそできる企画だと思いました。この研修の理念や方法が各郡市に波及して、保護者同士、保護者と先生のコミュニケーションがより活発になっていく一助となっていくことを期待したいです。

●研修Ⅰの農林体験学習は、とりあえずの体験ではなく、根本から大切なことを教えてくれるもので、とても良かったです。心に響きました。

●各地でひだまり研修会を行ってほしいと思います。

●研修Ⅰの農林体験の話を持って息子にしたら行ってみたいと話していました。機会があれば連れて行ってあげたいと思います。県 PTA 連合会で体験学習を開催して頂けると PTA 活動の励みになるのではと思いました。

●我が子や、地区の活動、学校などでまた行きたいと思える素敵な実りある会でした。ありがとうございました。

●大変有意義な研修会でした。まだまだ長野県には、素敵な場所があり、子育てには欠かせない場所や人、事を知りたいと思いました。ありがとうございました。

●参加しやすい日程感だと嬉しいなと思いました。

●もう少し、農業体験、酪農体験的なことがあると良かったと思いますが、満足しました。

●楽しい企画をありがとうございます。笑顔で過ごせる時間は素晴らしいと感じれました。



<成果と反省>



POINT



- 年間を通じて対面およびオンライン会議を組み合わせ、各郡市PTA連合会の情報共有や進捗確認を継続的に行うことができた。特にオンライン会議の活用により、距離的制約を受けずに意見交換の機会を確保することができた。
- 陽だまり懇談会については、関ブロながの大会との日程重複により実施を見送ったが、その分、陽だまり研修会の内容充実に注力し、活動の重点化を図ることができた。
- 陽だまり研修会は、ハケ岳農業大学校という自然体験の場で開催し、非日常の体験（農林体験学習）と講義・懇談を組み合わせた構成としたことで、参加者同士の心理的距離が縮まり、活発な交流と学びの場を創出することができた。
- 講義「子どもまんなかで家庭・学校・地域とつながる」や郡市PTA活動報告を通じて、PTA活動の意義や具体的な実践例を共有でき、参加者の意欲向上につながった。
- グループ懇談会「陽だまりカフェ」では、少人数編成とアイスブレイクの工夫により、終始和やかな雰囲気の中で意見交換が行われ、「笑いのある懇談会」「話しやすい雰囲気」など高い満足度が得られた。地域や立場を超えた情報共有や悩みの共有ができ、参加者の不安軽減や前向きな意識づけにつながった。
- アンケートからは、「他地域の取り組みが参考になった」「同じ課題を共有でき安心した」「楽しく学べた」といった声が多く、研修の目的である“つながりづくり”と“学びの場の提供”は概ね達成できたと評価できる。
- 一方で、「より多くの会員への情報共有」「各地域での開催希望」「参加しやすい日程設定」などの意見もあり、研修の成果を広く波及させるための工夫や参加しやすい環境づくりが課題として挙げられる。
- また、体験活動については高評価であったが、「体験時間の充実」を望む声もあり、今後のプログラム構成において検討の余地がある。
- 全体として、参加者の満足度は高く、「楽しい」「有意義」「また参加したい」といった意見が多く寄せられたことから、楽しさと学びを両立した研修として一定の成果を上げることができた。



<申し送り事項>



POINT

- オンラインの有効活用で、より参加しやすいPTA活動を目指しています。役員としての負担感もあると思いますが、それを解消できるのも同じ立場で参加できる連合会の良さだと思います。
- 大変さはありませんでしたが、充実したよいものをたくさん吸収できた実りある一年間でした。他地域との交流をもてるよい機会なので楽しんで務めていただけたらと思います。
- 不安な気持ちの方が沢山いると思いますが、皆さん同じ気持ちだと思います。1人ではないので周りの仲間を頼り、協力し合い、楽しんで活動していきましょう！
- 不安と緊張で固まっていた時に「PTA活動を楽しみましょう」と言葉をかけて頂きました。この言葉にとっても前向きな気持ちになりました。是非、楽しんで下さい。
- 必要なことは実施して、不必要なことは廃止する。そして、加入したいと思わせるPTA活動になることを期待します。役員だからと気を張る必要はありません。困ったことは周りに、そして県PTAの経験豊かな役員に相談しましょう。





POINT

- 陽だまり研修会で実施したグループ懇談会「陽だまりカフェ」は、参加者同士のつながりづくりや不安の軽減に大きな効果があったため、今後も継続して実施していただきたい。テーマ設定や進行方法については、事前に運営側で共有・準備を行うことで、より円滑な意見交換につながる。
- 農林体験学習などの体験型プログラムは、参加者同士の関係構築や学びの深まりに有効であったため、今後も「体験+対話」を組み合わせた研修構成を意識していただきたい。また、体験内容や時間配分については更なる充実を検討されたい。
- 研修会で得られた学びや各郡市の活動事例については、参加者のみに留めるのではなく、郡市PTAや単位PTAへ積極的に共有し、活動の充実や横の連携強化につなげていただきたい。情報発信の方法（資料配布・オンライン活用等）の工夫が望まれる。
- 委員会運営においては、オンライン会議の活用が有効であった。移動負担の軽減や参加率向上の観点から、今後も対面とオンラインを組み合わせた柔軟な運営を継続していただきたい。
- PTA活動に対する「大変」というイメージを軽減し、「楽しく前向きに関わる」意識づけが重要である。研修会や日々の活動の中で、楽しさや達成感を共有できる工夫を取り入れていただきたい。
- 役員は不安や負担を感じやすい立場にあるため、一人で抱え込まず、委員同士や他郡市とのつながりを活かし、相談・協力しながら進める体制づくりを大切にしていきたい。
- 従来の活動内容については、必要性を見極め、継続・見直し・廃止の判断を行いながら、時代に合ったPTA活動のあり方を検討していただきたい。
- 県P子育て委員会の取り組みについては、ホームページや各種媒体を活用し、年間を通じて積極的に発信することで、活動の理解促進と参加意欲の向上につなげていただきたい。
- 本委員会の活動は、各郡市・学校・家庭・地域をつなぐ役割を担っている。研修で得た「つながり」を一過性のものとせず、継続的な関係づくりへと発展させていきたい。

たくさんの貴重なご意見・ご感想・役員へのねぎらいのお言葉もいただき感謝申し上げます。このご縁を大切に、今後も皆さまのお役に立てるよう情報を発信し、懇談会・研修会など進めて参りたいと思います。また、長野県PTA連合会ホームページや Facebook にて活動報告をしておりますので是非ご覧ください。今後ともご理解ご協力の程、よろしくお願いいたします。

長野県 PTA 連合会 子育て委員長 永井由起子

